

帝王切開術を受けられる患者様へ入院から退院までの予定表

患者氏名: 様

担当医:

担当看護師:

月/日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日
経過	入院日	入院2日目(手術日・術前)	入院2日目(手術日・術後)	入院3日目(術後1日目)
治療・処置 観察	<ul style="list-style-type: none"> 身長・体重を測定します 検温を行います NSTモニターを40分程つけます 	<ul style="list-style-type: none"> 検温を行います NSTモニターを40分程つけます 午前中に、医師が点滴の針を入れます 血栓予防のため、弾性ストッキングをはきます 手術部位にマーキングをします 	<ul style="list-style-type: none"> 術後3時間、自動血圧計をつけます 翌朝まで、心電図モニターをつけます 血栓防止のため、フットポンプをつけます 全身状態を確認します 	<ul style="list-style-type: none"> 検温を行います 全身状態を確認します 心電図モニターを外します フットポンプを外します
診察		<ul style="list-style-type: none"> 病室に伺います 		<ul style="list-style-type: none"> 病室に伺います
検査			<ul style="list-style-type: none"> 手術室で、腹部のレントゲンを撮ります 	<ul style="list-style-type: none"> 朝、採血を行います
点滴・注射		<ul style="list-style-type: none"> 持続点滴を行います 手術室に行く前に、抗生剤の点滴を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 持続点滴になります 子宮収縮剤の入った点滴を行います 抗生剤の点滴を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 持続点滴になります(本日で終了になります) 抗生剤の点滴を行います(朝・夕)
おくすり	<ul style="list-style-type: none"> 飲んでいるお薬があれば、入院時にお持ちください(お薬の確認をします) 			<ul style="list-style-type: none"> 子宮収縮剤の内服が朝から始まります(3日間)
行動・安静	<ul style="list-style-type: none"> (:)に入院センター・救命救急外来に来院してください 制限はありません(病棟内自由です) 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 手術室へは、必要があれば車イスかベッドで向かいます 手術予定時刻(:)頃 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です(麻酔が切れたら、横を向くなどの寝返りはできます) 	<ul style="list-style-type: none"> 室内は歩いてかまいません(朝から、座る練習をしてください)
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワーは自宅で済ませてください 	<ul style="list-style-type: none"> 朝シャワーを浴びます 		<ul style="list-style-type: none"> タオルで体を拭きます
食事	<ul style="list-style-type: none"> 妊産婦食(病院食のみ)です 飲水可能です 	<ul style="list-style-type: none"> 絶飲食です 点滴が始まるまで飲水(お水、お茶のみ)できます 	<ul style="list-style-type: none"> 絶飲食です 部屋に戻って3時間後から、水分が取れます(水・お茶のみ) 	<ul style="list-style-type: none"> 朝から、流動食が始まります 夕から、五分粥になります
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 自由です 	<ul style="list-style-type: none"> 手術に行く前に、トイレに行きましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 手術中に尿を出す管が入ります 	<ul style="list-style-type: none"> 尿を出す管を抜くことができます 看護師がトイレまで付き添います その後自由です
説明・指導	<ul style="list-style-type: none"> 看護師が病棟のご案内をします 入院診療計画書をお渡しします 看護計画について説明します 必要に応じて、薬剤師がお薬の説明をします 看護師が手術・治療・検査について説明します 入院・手術に必要な書類・同意書を確認します 			<ul style="list-style-type: none"> 尿を出す管が抜けたら、安静あけの説明があります
その他	<ul style="list-style-type: none"> 入院時、ネームバンドを付けます 入院中、他科への受診は出来ません(入院前に済ませましょう) 入院前に爪を切り、マニキュア、ジェルネイルはとってください 入院中はアクセサリは外してください 貴重品は鍵のかかる所に保管してください 手術・検査時の必要物品を確認します <p>使い捨てカメラ、ペットボトル用ストロー付きキャップ</p>	<ul style="list-style-type: none"> メガネ、コンタクトレンズ、指輪、ヘアピン等、貴金属類は外して、ご家族の方にお渡しください 手術中、ご家族の方はお部屋または談話室にてお待ちください 緊急手術がある場合は、手術時間が遅れる場合があります 	<ul style="list-style-type: none"> へその緒をお渡します <p>痛みが強いときは看護師にお伝えください</p>	<ul style="list-style-type: none"> 出生証明書は準備でき次第、母子手帳と共にお渡しします 産後2週間健診の予約をします

普段から飲んでいるお薬が、入院中に無くなってしまった場合は、病棟スタッフにご相談ください。

帝王切開術を受けられる患者様へ入院から退院までの予定表

患者氏名: _____ 様

担当医: _____

担当看護師: _____

月/日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日
経過	入院4日目(術後2日目)	入院5日目(術後3日目)	入院6日目(術後4日目)	入院7日目(術後5日目)	入院8日目(術後6日目)	入院9日目(術後7日目・退院日)
治療・処置 観察	 ・検温を行います ・全身状態を確認します	 ・検温を行います ・全身状態を確認します	 ・検温を行います ・全身状態を確認します ・朝食前に体重を測ってください	 ・検温を行います ・全身状態を確認します ・抜糸します	 ・検温を行います ・全身状態を確認します ・創の確認をします	 ・検温を行います ・全身状態を確認します
診察	 ・病室に伺います	 ・病室に伺います	 ・病室に伺います	 ・病室に伺います	 ・退院診察があります	
検査			 ・朝、採血・採尿を行います			
点滴・注射						
おくすり	 ・子宮収縮剤の内服があります ・痛み止めの内服薬をお渡します(5日分)	 ・子宮収縮剤の内服があります ・痛み止めの内服ができます	 ・痛み止めの内服ができます	 ・痛み止めの内服ができます	 ・痛み止めの内服ができます	 ・退院処方がある場合はお渡します
行動・安静	 院内 ・院内歩行できます	 院内 ・院内歩行できます	 院内 ・院内歩行できます	 院内 ・院内歩行できます	 院内 ・院内歩行できます	 院内 ・院内歩行できます
清潔	 ・シャワー浴できます	 ・シャワー浴できます	 ・シャワー浴できます	 ・シャワー浴できます	 ・シャワー浴できます	 ・シャワー浴できます
食事	 ・朝は五分粥です ・昼から全粥になります	 ・朝から妊産婦食になります	 ・妊産婦食です	 ・妊産婦食です	 ・妊産婦食です ・夕食は、お祝い膳になります	 ・妊産婦食です(朝食で終了です)
排泄	 ・自由です	 ・自由です	 ・自由です	 ・自由です	 ・自由です	 ・自由です
説明・指導	 ・初めての授乳(搾乳)は、看護師が付き添います	 ・退院指導を午前11時より行います 火・金(育児と栄養) 火・金(産褥の摂生と家族計画) 水・土(ミルクの調乳) ※退院までに各1回ずつ出席してください	 ・退院指導を午前11時より行います	 ・退院指導を午前11時より行います ・沐浴指導を受けてください (初産婦は全員、 経産婦は希望者のみ)	 ・退院指導を午前11時より行います	 ・必要に応じて、薬剤師がお薬の説明をします
その他					 ・母子手帳をお預かりします	 ・午前中の退院となります ・再診日をお知らせします ・生命保険等の書類はお預かりできません 退院日以降、北館1階[文書窓口]へお持ちください ・母子手帳をお返します ・お会計の概算は、医事課にお問い合わせください ・出産手当金支給申請書は退院日翌日以降の 平日午後15時以降に産婦人科外来へお渡してください

普段から飲んでいるお薬が、入院中に無くなってしまった場合は、病棟スタッフにご相談ください。